

全国一般大阪

2023年
4月28日
NO.746

全国一般大阪地方労働組合
大阪市中央区本町橋2-23
TEL 06-4301-4655
FAX 06-4301-4656
発行人 福島憲一
編集人 太田崇晴

2023春闘追いつけよう！

第1回単組代表者会議開催、格差・縮小を図ろう！

全国一般大阪は、3月30日、第1回単組代表者会議を開催した。来月からコロナも5類感染症に変更されたが、予断を許さない状況の中で、13組合支部27名の職場の仲間の参加のもと標記の会議をPLP会館で行い、春闘など現状と課題について提起・報告、協議を深めた。

宇野副委員長が開会のあいさつと座長を務め、議事を進めた。冒頭あいさつで福島委員長は「今春闘は特に大手が満額回答を出している中で、いかに中小にまで波及するか、これからの交渉でしっかり勝ち取ろう」と檄を飛ばした。

議事では、太田書記長が2023春闘中間点検と4月段階の課題について提起した。春闘のとりくみでは、32組合支部要求平均1万5461円（6.66%）

26組合支部）、ちなみに前年は平均1万1797円（3.87%）、回答は14組合支部平均6902円（2.47%・10組合支部）となっている。ちなみに前年は4857円（1.73%）であり、要求・回答とも上回っている。4月末までの決着を強化する。燃料や電気・ガス代の高騰と数十年ぶりの物価高の中でも、多くの職場で昨年実績を上回っているところもあり、物価高超えの賃上げを勝ちとれるよう回答引き出しに向け強化していく。職場のとりくみでは、多くの職場で要求提出し、妥結しているところもある。永大産業労組は何度も団体交渉を行ったが2931円で妥結。常陽興業労組は昨年倍の月4400円で妥結。アイエスケール労組・日本シール労組・マルカ

ミ物流支部は前年を上回る回答で妥結。ハイウェイ管制労組・加美電子工業労組は10000円以上の回答を引き出して妥結した。また、職場報告では13組合支部から、春闘状況や職場での現状と問題点なども報告してもらった。やはりどこも職場も物価高に対する実生活の厳しさ、何とか賃金に反映したいと切実な思いを訴えていた。

こうした状況の中で、執行部を中心に毎年恒例の春闘職場オルグを展開（4月17日・内容は下記参照）し、職場のとりくみの現状と課題を把握していくことなどを確認した。道脇副委員長の閉会、団結ガンバローで終えた。

組合・支部	要求額	要求率	一時金要求	諸要求	回答額	回答率	一時金等	提出回答
永大産業	13,324	5.0	夏季2.5ヶ月	家族手当の充実	2,931	1.20		3/6
さかえ清掃	19,024	5.0	年間5ヶ月	定年延長				2/27
常陽興業	11,000	2.59	年間5ヶ月	定年延長	4,400	1.04	年間5ヶ月	
S Y C	16,500	4.04	5.2ヶ月/年	定年延長				
羽曳野委託	16,500	3.40	5.2ヶ月/年	定年延長				
日光	16,500	4.83	5.2ヶ月/年	定年延長				
金岡興業	16,500	4.29	5.2ヶ月/年	定年延長				
河内長野清掃	16,500	6.93	7.0ヶ月/年	定年延長				
エスワイミハラ	16,500		5.2ヶ月/年	定年延長				
和泉委託金業商事	16,500	5.72	年間5ヶ月	定年延長	6,540	2.27	年間3ヶ月	3/28
電子専門学校	16,500	3.71	年間5ヶ月					2/24
内藤証券	22,540	6.0						4/25
ゾニーマーケティング	16,500	5.53	年間7.8ヶ月					
日本工業試験所	13,500	5.3		家族手当充実	8,000	3.14		
経大生協	16,500	6.69	年間4.5ヶ月					
アイエスケール	12,000	4.93		再雇用見直し	9,000	3.69		4/14
加美電子工業	13,554	4.57			10,054	3.39		3/28
日本シール	13,200	5.6			8,000	3.07		3/20
ハイウェイ管制	16,500	5.98	年間4.6カ月		10,000	3.62		2/1
サンビー	10,000	2.99	夏季2ヶ月					2/20
前川	11,790	4.70	年間4ヶ月					3/30
言語交流研究所	16,500	5.21			5,183	1.80		4/3
サンブラザ	11,160	5.0						3/9
近畿制動関連	16,500				5,000			4/21
マルカミ物流	16,500		年間5ヶ月		7,000			3/22
都島自動車学校	19,663	6.0			5,714	1.70		3/3
興産管理サービス	16,500	8.06						3/15
新関西国際空港	13,500				10,100			2/14
南海グループ	16,500							3/29
東洋ワーク								
イシイ								
共立産業								
ハニューフード	16,500		年間5ヶ月					4/13
エムシーインターナショナル	16,500	4.71			5,000	1.42		4/18
平均	15,461	6.66			6,902	2.47		
32組合支部			25組合支部		14組合	10組合		

2023春闘職場オルグ（職場訪問）の実施！ USCへ状況と回答引き出し

4月17日（月）から4月21日（金）の5日間かけて、毎年恒例の職場オルグ（各職場を執行部が訪問し、職場の問題点や春闘の状況報告を聞く）を行い、合計で20の職場を回り、春闘の取り組みの現状と課題、回答状況など聞き取りをしてきた。この春闘職場オルグの大事な側面としては各職場の春闘の回答状況をヒアリングするのも大事だが、執行部が同行することでお互いの職場での情報の共有、普段執行委員会などで聞きにくいことなどを聞くことの出来る場として、活用して頂きたいと思っている。執行部も16人が参加をした。

何処の職場もコロナ禍の影響を受けており、コロナも4年目に突入している中で、売上が前年よりも上昇しているところが増えてきている。ただ、不安定な社会情勢と異常な物価高の影響で、ガソリン代や電気・ガス代の高騰を訴える経営者も散見された。しかし、それは働く者も同じであり、生活するのに様々な物が値上げしている現状である。経営者には約40年振りの物価高騰という観点から何とか踏ん張って賃上げの実現を要求していく。各職場の主な付帯要求としては、新規採用の問題、60歳以上の定年延長による賃金低下の問題、組合員の高齢化での賃金規定の問題、退職金規定の問題、新賃金体系のこと、新執行部の育成の問題など聞き取りをする様々な問題に直面している職場が多いことが分かった。また、裏面には実際に今回の職場オルグで同行した執行部の感想文を記載しているのをご確認ください。最後に、今回の職場オルグに参加した執行部の皆さま、運転をお願いした執された執行部の方にはご協力を頂きありがとうございました。



とが分かった。また、裏面には実際に今回の職場オルグで同行した執行部の感想文を記載しているのをご確認ください。最後に、今回の職場オルグに参加した執行部の皆さま、運転をお願いした執された執行部の方にはご協力を頂きありがとうございました。

2023 春闘調査とオルグ職場訪問

4/18 (火) 9:00 に本部に集合して、前岡さんのワンボックスカーに太田書記長と私が乗せてもらい、3人で出発しました。ちなみに服装は、太田書記長と前岡さんはスーツ、私は私服でした。最初は永大産業に向かいました。敷地は広く、組合事務所も広く、思わずどっちが本部なのだろうと思いました。専従をされている猿田委員長が対応して下さり、賃上げの話と会社の業績の話と組合員や社員が抱えている課題についてのお話が聞けました。課題というのは、管理する側になった若手(30代)の離職率が高いというお話です。年功序列が色濃く残っているため、指導される側(ベテラン)の賃金より、指導する側(若手)の賃金の方が低いことがネックになっているとおっしゃっていました。続いて日本シールに行きました。ここはエチケットブラシなどを作っている会社で、西前さんが対応してくださいました。忙しい時期らしく短い時間でしたが、現状の話が聞けました。続いてアイエスケーに行きました。委員長の新藤さんと副委員長の川内さんと書記長の井上さんが対応してくださいました。東京や前橋等にある支社の社員との横の連携の話をしてくださったり、生産しているボルトの製造工程の品を生で見せてくださいました。それらのボルトは鉄塔や地下鉄などで目にすることができるそうです。電力会社にボルトの供給している5社の内の1社であるという話も聞きました。創業者一族の会長がメルセデスのS580助手席に乗って出かけて行ったのもうなずけます。

昼食後、野村鍍金に行きました。委員長の山岡さんが対応してくださいました。春闘のお話を聞くと、業界柄、他社が生産したものを鍍金していくため、春闘の要求も例年6月くらいだそうです。大阪本社の業績は悪くはないが、主力工場が広島のため、広島がこけると赤字になるというお話を聞けました。それと、三田にも工場があるのですが、大阪本社勤務の社員が三田工場に異動を命じられて困っているそうです。会社の言い分としては三田も大阪工場の一つだと言っているようで、そこをどう解決していくかが課題だそうです。続いてハイウェイ管制に行きました。そこでは前田委員長が対応してくださいました。春闘の回答や一時金の予想、組合員が7名増えた話、今後の組織運営の話など多岐にわたりお話してくださいました。課題は、どうやって委員長のポストを次期委員長にバトンタッチするか、定年後の再雇用の賃金や契約期間についてどういう交渉をしていったらいいか、というお話をされていました。最後にソニーマーケティングに行きました。ここでは、土井書記長が対応してくださいました。大阪に7つの部署や工場があるそうですが、大阪府立体育会館の真ん前にある修理などを請け負う部署にお邪魔しました。春闘の要求はまだされていないのですが、大東工場の濱口委員長とうまく連携しながら活動されていることがわかりました。今回は全部で6社見学させていただきました。いくつかの会社で、社是や会社理念を社員が目にしやすいところに掲示してあるのを知ったのと、本社と支社の社員同士の連携を大事にされていて、それがうまくいっているの、委員長は大変なのだろうというのがうかがえました。そして、若手社員とベテラン社員の賃金格差、定年後の再雇社員賃金やモチベーション、65歳以上の契約延長について、こういった喫緊の課題を本部がどう対処されるかが今後の焦点になると思われました。簡単ですが報告は以上です。

第3回ユニオンスクールを開催

4/12(水)、18時半から PLP 会館 4 階小 B 会議室で、全国一般と公民評の共同行動の一環として、ユニオンスクールを開催していて、今回が第3回目である。「中小企業支援策の実務」と題して、自治労府本部の大西副委員長と中村書記に約30分ずつ講演して頂いた。当日会場には15名ほどの仲間が参加しました。

冒頭は太田書記長が開会のあいさつをし、本田執行委員が司会進行を行った。最初に中村書記が「価格転嫁」について日本は米欧に比べて遅れていてそれが中小企業にも波及し、この何年間の春闘にも影響していると、説明した。後半は大西副委員長が、職業訓練についての助成金、キャリアアップ助成金、リスティング支援コースについて説明をしました。質疑応答では、小野里執行委員と自治労東大阪の前田さんが職場での実態と照らし合わせて、中小企業の支援について質問をしました。「中小企業支援策」と言っても様々な種類の支援があることを初めて知りました。今後は労働組合として今回学んだことをどう活かせるか、ということに尽きると思いました。

当面のスケジュール

【2023/5】		
5/01(月)10:00	第94回大阪地方メーデー	大阪城公園太陽の広場
5/03(水)14:00	輝け憲法！平和といのちと人権を！2023集会	扇町公園
5/09(火)15:00	関西ブロック幹事会	全国一般大阪事務所
5/10(水)15:00	府本部第8回執行委員会/共済推進委員会	PLP会館4階
18:30	第4回ユニオンスクール	PLP会館4階
5/11(木)19:00	近畿制動関連労組執行委員会	サンクスエア堺
5/12(金)15:00	阪南地域協議会	サンクスエア堺
18:00	委託連合執行委員会	大野コミュニティ
18:00	言語交流研究所労組団交	職場近くの会議室
18:00	内藤証券労組弁護士打合せ	武村法律事務所
5/13(土)18:00	ユニオンおおさか執行委員会	全国一般大阪事務所
5/14(日)09:30	全国一般評議会四役・幹事会	全水道会館
5/14~15	全国一般評議会オルグ養成研究会	全水道会館
5/16(火)18:30	前川労組執行委員会	前川奈良営業所
5/17(水)15:00	書記局学習会	全国一般大阪事務所
16:00	堺市議会協議	堺市役所
18:30	第8回執行委員会	全国一般大阪会議室
5/18(木)13:00	金岡興業労組執行委員会	職場
14:00	河内長野労組団交	職場近くの会議室
16:30	東洋ワークセキュリティ支部団交	職場地下くの会議室
18:00	前川労組団交	前川本社
5/19(金)19:00	近畿制動関連労組団交	東洋ビル貸会議室
5/20(土)16:00	青年女性部幹事会	全国一般大阪事務所
5/22(月)18:00	WEB_南大阪地域協議会	永大産業労組
5/24(水)19:00	北大阪地域協議会	全国一般大阪事務所
5/25(木)18:30	ユニオンスクール事務局会議	全国一般大阪事務所
5/26(金)18:30	東南地域協議会	サンビー労組
5/27(土)14:00	NPO労働と人権サポートセンター第15回総会	PLP会館
16:00	全国一般大阪退職者会第11回総会	全国一般大阪会議室
5/30(火)18:30	第2回単組代表者会議	PLP会館4階
5/31(水)16:30	近畿労金会員全体会議	ホテル京阪

地裁・労働員会日程

◇内藤証券労組	
・追加申立(61号)	2021/10/29
・第4回調査(34・61号併合)	2022/1/27
・最終陳述書	2022/12/4
・第2回あっせん	2023/3/23(次回6/12)
◇言語交流研究所労組	
・あっせん申請	2022/10/25
・都労委あっせん	2023/3/24(次回5/19)
◇ユニオンおおさか・シークス支部	
・解雇撤回労働審判申立	2019/5/14
・地裁最終弁論	2021/12/17
・判決・敗訴	2022/3/28
・控訴・高裁	2022/4/6
・退職金地裁提訴	2022/11/21
・高裁判決(棄却)	2022/11/24
	(上告受理申立12/8)
・シークス退職金弁論	2023/4/14(次回5/26)
◇EQWEL支部	
・地位確認提訴	2022/6/10
・第4回弁論	2023/3/24(次回4/26)
◇内藤証券本社支部	
・労働審判申立	2022/10/17
・第2回弁論	2023/3/22(次回5/12)
◇丸文支部	
・損害賠償等請求事件提訴	2022/9/15
・第3回弁論	2023/3/28(次回4/28)
◇三陽支部	
・あっせん申請	2023/2/17
・第1回あっせん	2023/4/7(次回5/22)
◇アクタス支部	
・地位確認請求	2023/2/27
・第1回期日	2023/4/28(延期)
◇サトムラ支部	
・あっせん申請	2023/4/26